



平成24年11月30日

## 社会福祉法人 中央共同募金会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル  
TEL 03-3581-3846 FAX 03-3581-5755  
WEB www.akaihane.or.jp

赤い羽根共同募金

報道関係各位

### じぶんの生まれた町を良くするしくみ「ふるサポ」 今年のふるサポは、地域の困りごとの解決も応援できます

#### ■「ふるさとサポート募金」(ふるサポ)とは

社会福祉法人中央共同募金会では、2009年から「ふるさとサポート募金」(ふるサポ)を開設しています。「ふるサポ」は、インターネットを通じて、ふるさとや応援したい町を市区町村まで指定して応援できる募金です。募金は、その町で暮らす子どもたち、お年寄り、障害のある方等のための福祉活動に役立てられます。

#### ■今年のふるサポは、地域の困りごとの解決も応援できます

今年のふるサポは、上記の特質を活かしつつ、さらに、各県・市町村が、ふるサポを通じて良くしたいテーマ(県や市町村が抱えている固有の課題、その地域らしさが伝わり共感を得やすい活動、社会的な関心が高いテーマ等)をサイトでご紹介し、募金を呼びかけます。

本日、下記の10県(青森県、茨城県、栃木県、群馬県、富山県、福井県、滋賀県、徳島県、福岡県、熊本県)のテーマをサイトに掲載します。



ふるサポ

#### ①ふるサポを通じて良くしたいテーマ

- ・雪かきボランティアを支援してください(青森県北津軽郡中泊町、富山県黒部市)
  - ・児童養護施設の子どもの運転免許取得等を応援してください(茨城県、群馬県)
  - ・山間地域の高齢化対策にご協力ください(栃木県日光市)
  - ・児童虐待をなくすための活動/犯罪をなくすための保護司の活動/子育て支援/障がい者の就労環境改善を応援してください(福井県)
  - ・1人暮らしの高齢者を地域で見守る活動を応援してください(滋賀県高島市)
  - ・災害に強いまちづくりを支援してください(徳島県)
  - ・地域のつながりづくりを支援してください(福岡県)
  - ・保育所の壁の整備を支援してください(熊本県上天草市)
- ※各テーマの詳細は別紙及び下記サイトをご覧ください



雪かきボランティアの支援を求める青森県北津軽郡北中泊町



1人暮らしの高齢者の見守り活動の支援を求める滋賀県高島市

#### ②ウェブサイト掲載 平成24年11月30日(金)より

(モバイルサイトは12月7日(金)より掲載)

#### ③募金受付 平成24年12月31日(月)まで

※富山県、福井県、滋賀県は、翌年3月31日(日)まで期間を拡大して受け付けます

#### ■「ふるサポ」サイト

ウェブサイト <http://akaihane.or.jp/furusapo/index.html>

モバイルサイト <http://m.akaihane.or.jp/furusapo/index.html>

#### ■お問合せ先 社会福祉法人中央共同募金会 企画広報部

TEL 03-3581-3846 メール [kikaku@c.akaihane.or.jp](mailto:kikaku@c.akaihane.or.jp)

**「ふるサポ」を通じて良くしたいテーマ**  
**(青森、茨城、栃木、群馬、富山、福井、滋賀、徳島、福岡、熊本 計10県分)**

**1. 青森県北津軽郡中泊町**

**「除雪ボランティアを支援してください。」**

青森県は、県内全域が豪雪地帯に指定されており、津軽鉄道の終着駅のある中泊町では、他の除雪支援を受けられないお年寄りや障がい者世帯は、社協に登録している除雪ボランティアが除雪をしますが、雪が降り続くと現状の装備では十分な除雪ができません。そこで、除雪機や除雪用具などを購入し、お年寄りや障がい者が安心・安全に過ごせる地域づくりを進めていきたいと考えています。



**2. 茨城県**

**「児童養護施設の高校生に運転免許を！」**

児童養護施設等で生活をする高校生が、施設を出て自立した生活を送るためのサポートとして、茨城県では、自動車免許の取得費用や、施設を出てからのアパート借入費用、進学時の入学費用等の支援に力を入れています。みなさまの応援よろしくお願ひします。

**3. 栃木県**

**「日光市の高齢化対策にご協力ください。」**

豊かな自然と数多くの歴史的な観光資源を有する日光市では高齢化が進んでいます。特に高齢化の進んでいる山間地域では、福祉や健康はもちろん生活課題に至るまで、お年寄りのみなさんが気軽に相談できる総合相談窓口を開設しています。顔と顔が見える関係性を築きながら地域の課題を解決したい。そのために、ぜひ日光へのご支援をお願いします。

**4. 群馬県**

**「児童養護施設の児童の運転免許取得に協力を！」**

運転免許保有率が全国1位の群馬県では、自動車が県民の生活の足として使われ、就職するためにも、生活のためにも、免許の取得が必要です。様々な事情で保護者からの援助を受けられない子どもたちが自立の道を得るための手助けとして、群馬県では児童養護施設入所児童等の自動車運転免許取得のための配分を行っています。ご協力をお願いします。



**5. 富山県黒部市**

**「雪かきのボランティアが必要です。」**

富山県黒部市では、毎年たくさんの雪が降ります。1人暮らしのお年寄りや除雪に困っている人たちを助けるためには、雪かきのお手伝いをするボランティアとその活動を支援するお金が必要です。そのために「雪と共に生(活)きる募金」をはじめました。地域での共助で成り立っている雪かき隊や市内外から訪れるボランティアが活動しやすい体制づくりを行います。どうか、この活動のサポートをお願いします。



## 6. 福井県

### (1)「福井から、児童虐待をなくしたい。」

福井県では、親の虐待や病気、離婚など家庭内の様々な事情で、家族と暮らせない子ども達は188名にのぼります。多くの子どもたちは児童養護施設等で保護されていますが、実は、子どもたちはあたたかい家庭のぬくもりを求めており、そういう児童に対して、家庭的な環境を提供する「里親」が不足し、子どもたちへ満足いく支援ができず困っています。人材確保のための研修等にサポートをお願いします。



### (2)「福井の町を、犯罪のない、日本一暮らしやすい町にしたい。」

いま、女子受刑者の犯罪は薬物犯が主流で、罪名では覚せい剤取締法違反が約40%を占め、薬物による犠牲者の低年齢化も深刻な問題になっています。福井県保護司会連合会では、中学生や高校生を対象とした薬物乱用防止教室や少年非行の対応を話しあうための情報交換会、犯罪予防のための地域集会を開催しています。福井の安心・安全をサポートしている保護司の活動に協力をお願いします。



### (3)「福井の町から、虐待や孤独なママをなくしたい。」

福井市内にある「ぽぽぽの会」は、子どもをきっかけに地域のつながりをつくり、笑顔を広げていきたいと考えています。福井でもいま地域のつながりが希薄になり、子育てしにくい社会になっています。子どもを育てることは、未来の社会をつくること。その子どもたちが担う次の世代にまで、いのちを引き継ぐこと。あなたの募金が、福井の町の子育て支援に役立ちます。



### (4)「福井の町を、障がい者が日本一暮らしやすい町にしたい。」

丹南地域にある「はす工房花里音」は、障がいがあっても働くことができるパン工房ができて10年たち、利用者も増えて手狭になっています。作業効率も悪く、とても危険が伴う状態なので毎日が心配です。施設拡充のため協力をいただきますようお願いします。あなたの募金は、福井で暮らす障がい者をサポートする活動に役立ちます。



## 7. 滋賀県高島市

### 「高島市の地域の見守り活動を支えてください。」

高島市では、人口減少、少子高齢化によって、単身世帯が急速に増加し、今では、実に5軒に1軒が「ひとり暮らし」です。今までのような家族や親族の助け合いが難しくなり、地域の助けを必要としている人たちが増えています。じぶんの大切な人が遠くにいても地域の人が見守ってくれる。声をかけてくれる。私のふるさとはやさしい町で良かった。そう思ってもらえるような地域の見守り活動を支えてくださいませんか？





## 8. 徳島県

**「巨大地震に備え、災害に強いまちづくりが必要です。」**

近い将来発生が予想されている、南海トラフ巨大地震に備えて、徳島県では平時からの支援体制づくりや災害ボランティアセンターの設置・運営マニュアルの作成、災害時模擬訓練の実施が急務です。早期に災害時の対応力向上を図ることで、住み慣れた地域で安心・安全に暮らせることを目指します。みなさんのご支援、よろしくお願いします。



## 9. 福岡県

**「『つながり』ある地域社会に向けて」**

近年災害が多発し、改めてご近所の「つながり」見直されています。福岡県では、子育て中の親が不安や悩みを語り合える「子育てサロン活動」、高齢者がご近所の仲間とお茶を飲みながら話し交流を深める「ふれあい・いきいきサロン活動」、一人暮らしの高齢者や支援が必要な方に、ご近所の方がお弁当を届けたりしながら支えあう「見守り訪問活動」を進めています。「つながりある福岡」に、ご協力をお願いします。



## 10. 熊本県

**「安全のため保育室の壁をきれいにしたい。」**

上甘草市の「大矢野ひまわり保育園」と「愛光園」は、昭和40年に建設され、たくさんの卒園生を送り出してきましたが、経年による傷みもいたるところに出てきています。子どもたちが日中の多くを過ごす保育室では、壁の塗装がはがれたり、壁紙がめくれたり、ケガをする恐れもあり保育環境の悪化が心配されます。そこで、ぶつかってもケガをしないようクッション性のある壁紙に替えて、環境整備をしていく計画です。みなさまの協力をお願いいたします。

